

# としょかんのほんだな

～1・2年生 おすすめの本のリスト 2020～

## 小さな赤いめんどり

アリソン・アトリー 作 神宮 輝夫 訳 こぐま社 933-ア

小さな家<sup>ちい いえ</sup>に、おばあさんがひとりぼっちですんでいました。あるばんのこと、ドアをたたく小さな音<sup>ちい おと</sup>がきこえたので、おばあさんはドアをあけました。すると、だんの上<sup>うへ</sup>で小さなめんどりがちぢこまっています。おばあさんはめんどりをなかにいれ、ごはんをだしてあげました。そしておばあさんがベッドのしたくをしていると、男<sup>おとこ</sup>がやってきて、めんどりをみなかったかとたずねました。

## へっちららトーマス

パット・ハッチンス ぶん・え 小宮 由 やく 大日本図書 933-ハ

トーマスは先生<sup>せんせい</sup>に字<sup>じ</sup>をおぼえなさいといわれても、一<sup>いち</sup>どもおぼえようとはしません。ある日<sup>ひ</sup>、トーマスがあるいていると、ちかくの立てふだに〈きけん ペンキぬり さぎょうちゅう〉と書いてありました。すると、トーマスのあたまにペンキのかんがおちてきて、かみのけがみどりいろになってしまいます。おじさんたちが立てふだをよまなかったのかときくと、トーマスは「かんけいないね」といいました。

## へびのクリクター

トミー・ウンゲラー 作 中野 完二 訳 文化出版局 E-ウ

むかし、フランスのちいさなまちに、ルイズ・ボドというふじんがすんでいました。あるあさ、ゆうびんやさんがきみょうなまるいはこをとどけてくれました。はこのなかにはへびがいっぴきはいていました。ブラジルで、はちゅうるいをけんきゅうしているむすこが、ボドさんのたんじょうびのおいおいにおくってくれたのです。ボドさんはへびにクリクターというなまえをつけ、こどものようにかわいがりました。

# うおいちば

安江 リエ ぶん 田中 清代 え 福音館書店 Eータ

きよのかぞくは、うおいちばではたらいしています。きょうは、うおいちばへつれていってもらやくそくのひで、きよはくるまにのりこみます。うおいちばにつくと、おじいちゃんがいちばをあんないしてくれました。いろいろなえびや、かいははいったはこがならんでいます。おじいちゃんは、あかくて、めがきんいろでまんまるのさかな、きんめだいををみつけてほしいときよにたのみます。

# ロボとピュータのはいくえほん

なつやすみのまき

あらしやま こうざぶろう ぶん みなみ しんぼう え 福音館書店 Eーミ

ぼくがおきると、おとうさんがラジオたいそうをしていました。おんがくとあっていないので、「おとうさん ラジオたいそう でたらめだ」といったら、おとうさんはそれははいくだといいました。そして、はいくはさいしょはいつつ、つぎはななつ、さいごはいつつのおとのことばでつくる、みじかいしだとおしえてくれました。ぼくは、はいくをいっばいつくることにします。

# ランパンパン インドみんわ

マギー・ダフ さいわ ホセ・アルエゴ え アリアンヌ・ドウィ え

山口 文生 やく 評論社 Eーア

木のしげみに、クロドリのふうふが住んでいて、クロドリのてい主はとてもいい声のもち主です。王様のめいれいで、家来たちはクロドリをつかまえましたが、つかまえたのは、クロドリのようぼうのほうでした。いかりくるったクロドリは、王様とたたかいをするため、たいこをたたいて行進します。

# たんたのたんけん

中川 李枝子 さく 学研プラス 913ーナ

たんたのたんじょう日に、いきなり足元に白いふうとうがとびこんできました。なかにはちずがはいています。たんたはちずをもってたんけんにかけることにしました。たんたはぼうしやでたんけんにかぶるぼうしをかい、おかしやであめをかい、おもちゃやでぼうえんきょうをかいしました。

# やさいのおにたいじ

つるた ようこ さく 福音館書店 Eーツ

きょうのみやこのやさいたちは、みんなへいわにくらしていました。しかし、ひがしのやまからこんにやくいものおにがきて、おやしきにすむひのなひめが、つれさられてしまいます。ちちおやのしょうごいんかぶらは、けらいたちに、ちえとゆうきのあるものをあつめよとめいじました。あつめられたのは、たけのこ、まつたけ、かもなす、みずな、きんときにんじん、ほりかわごぼうのろくにんです。ろくにんは、おにのすむひがしのやまをめざしてしゅっぱつしました。

# あみ

中川 ひろたか 作 岡本 よしろう 絵 アリス館 Eーオ

おとうさんはせみをつかまえようと、ほうきのえにはりがねをまいて、レジぶくろをとめた「むしとりあみ」をつくりました。でも、それではせみをつかまえることができませんでした。おとうさんは、くうきをにがして、つかまえたかどうかがみえるあみはえらいといいます。ぼくは、いろいろなあみのことがきになってしかたがありません。

# ベンジーのふねのたび

マーガレット・ブロイ・グレアム さく・え わたなべ しげお やく  
福音館書店 Eーグ

いぬのベンジーはなつになると、うちのひとたちとりょこうします。けれども、このなつはふねのたびなので、おるすばんをしていました。あさ、メアリおばさんがベンジーをさんぽにつれていくと、ベンジーはくびわをはずしてしまい、みなとにとまっているふねにとびのりしました。ベンジーはつかれてねむってしまいました。ふねはみなとをはなれ、うみにでました。